



桜谷小学校だより 令和2年10月1日

桜通信

ホームページを更新中!

「<https://www.rmc.ne.jp/~sakuraok/>」または「桜谷小学校」で検索ください。
QRコードでも読み取れます



運動会での成長をバネに

例年がない制約の中でも、子どもなりに大変な状況を理解しているようで、練習のときから例年以上のやる気と前向きさを感じる運動会となりました。たくましい子どもの姿に、大人の方が、勇気や可能性をあきらめないことなど、大事なことを教えられました。

特に、1, 2, 3年生団体演技「Make you happy～スマイルしてね～」ではとびきりの笑顔で素敵なダンスを披露してくれました。子どもたちもこの曲が大好きで廊下や登下校中も歌っていました。身に付けていたスカーフを外して持ち替えるところや、リズムカルな動きやかけ声がぴったり合うところは特に見応えがありました。また、4, 5, 6年生団体演技「Gosyu 櫻」では、子どもの柔軟な発想で、ストリートダンスと江州音頭を合わせた斬新な創作ダンスができました。自分の思いを込めて全身で踊っていることが伝わってきて、きびきびした動きの威勢の良さや、指先まで気持ちを行き渡らせた「決め」のポーズの爽快さに釘付けになりました。江州音頭の歴史や踊り方について教えていただいた、杉の古道さんご夫妻も応援に駆けつけてくださいました。

応援合戦でも、どのチームもストーリー性があり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。6年生がうまく下学年をまとめ、昨年度の半分以下の練習時間で完成度の高い応援に仕上げました。なお今年は、応援グッズを子ども同士で共用することができませんでしたので、チャリティゴルフでいただいたご寄付で個人持ちの応援グッズを購入させていただきましたことをご報告させていただきます。

さらに、「リレーをどうしてもやりたい」という子どもの思いを叶えるため、コロナ禍でもどんな形なら安全にできるかを教職員で話し合いました。そうして考えた方法がバトンを使わないリレーです。バトンをつなぐ醍醐味は味わうことができませんでしたが、心はしっかりつなぐことができました。

保護者の皆様には、例年以上に体調管理に配慮してくださったり、当日は感染予防に努めながら最初から最後まで大きな拍手を送ってくださったり、後片付けを快く引き受けてくださったり、そして、「運動会をしてくださってありがとうございます」とあちこちで労いの言葉を掛けてくださったりと、皆様のご支援に支えられた運動会だったと改めて感じました。本当にありがとうございました。

運動会の取組を通じて、全力を尽くす姿や弾ける笑顔で演技する姿、友だちの頑張りを応援する姿、他のチームの勝利に大きな拍手を送る姿など、子どもたちの成長を感じる場面がたくさんありました。運動会の成長をバネにさらに伸びていけるようにしたいと考えています。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



1,2,3年生「Make you happy～スマイルしてね～」



4,5,6年生「Gosyu 櫻」



SDGs 私募債発行記念 目録贈呈式が行われました

奥之池にある発行企業の(株)カンボ様と、寄贈元の滋賀銀行様にお越しいただき、40万円ものご寄付を頂戴しました。早速、テントを購入させていただき、運動会で使わせていただきました。今年は感染症の影響で、無事に運動会を実施できるか心配していましたが、ご寄付のおかげで児童用のテントがゆったりし密を防ぐことができました。テントの他にも子どものためになるものを今後購入させていただく予定です。地元の企業様から大事に思っているお気持ちに感謝し、教職員一同さらに素晴らしい学校にしていこうという思いを新たにしました。

この度のご寄付は、カンボ様、滋賀銀行様の、SDGsの取組や地域貢献の思いから実現しました。これらは、子どもたちに生涯にわたって目標にしてほしい姿勢です。このありがたいご縁によって、子どもたちがこういった考えの尊さに気づくきっかけにもなると考えています。

(文責：校長 北崎 あゆみ)